

社協だより 福祉ひたちなか

2012年
1月25日号
NO.98(隔月発行)

発行者

社会福祉法人
ひたちなか市社会福祉協議会
ひたちなか市西大島3-16-1
ひたちなか市総合福祉センター内
☎(代)029(274)3241



学校における 福祉体験学習のサポーター誕生!

福祉体験学習は、ともに暮らせるまちづくりを目指して、障がい者や高齢者への理解を深め、やさしい心を育むため、市内の多くの学校で実施しています。社協の職員が主に活動していますが、サポーターが誕生することで、小・中・高生の福祉体験がより深いものになり、学習時の安全確保という意味でも大きな力になっていきます。



杖で前をたしかめて

アイマスクと白杖を使用し、視覚にハンディを持つ体験と介助体験。安全な歩行や声かけなどの介助について指導するサポーター。



やさしく前を もちあげます

車イスに乗って押しってもらう体験と介助体験。段差や坂道など安全な通行の方法や介助について指導するサポーター。



階段があるよ 気をつけて

アイマスクを装着し、視覚にハンディを持つ体験と介助体験。階段での安全な歩行や声かけなどの介助について指導するサポーター。

平成23年11月に市社協では、市内小中学校・高校での福祉体験学習のサポーター養成講座を実施しました。受講生は12名。小中学生のお子さんを持つお母さんや、地域の中でボランティア活動をしたい方、高齢者施設にお勤めの方など幅広い受講生が集まりました。講座は2日間で、ボランティア概論からはじまり、サポートするための基礎知識として実際に車イス・アイマスク・高齢者疑似体験をしてもらいました。体験をとおして、子どもたちへのサポートのポイントや注意点を学んでいきます。初めての体験の方もいましたが、受講生同士が声を掛け合い、意欲的に学んでいました。

養成講座を受けたサポーターの方々は、さっそく12月の福祉体験学習から市内の学校で活躍しています。

福祉体験学習サポーターさんの感想です



Sさん

「子育ても一段落、自分に何か出来ることはないかと模索中に、福祉サポーターの募集を知り、参加させていただきました。市内の小学校を訪れ、好奇心一杯の素直な瞳を輝かせる児童の姿に、毎回こちらがパワーをいただいています。これからも子供たちの体験学習に、少しでも役に立てれば嬉しいです。」

Aさん

「介護の現場で働いてる立場から、参加した子どもたちが少しでも福祉の仕事に興味を持ってくれたらな、と思いました。体験こそは、経験!! 多くの子どもたちに福祉の仕事の楽しさも知ってもらいたいです。」

社協では、福祉体験学習をとおして、子どもたちの心に福祉の種をまき、大きな力となるよう、サポーターの皆さんといっしょに積極的に取り組んでまいります。



手話サークル竹の子 緑綬褒章を受章しました!

手話サークル「竹の子」の皆さんが、このたび手話奉仕団体としての永年の功績が認められ、11月11日に平成23年秋の褒章で緑綬褒章を受章しました。

緑綬褒章とは『自ら進んで社会に奉仕する活動に従事し德行顕著なる者』に国が授与する記章です。

サークル代表の長谷川利美子さんをはじめ、歴代の会員の皆さんが、手話の学習や聴覚に障がいを持つ方との交流、聴覚障がい問題に対する研究など、永年にわたり献身的に続けてきた活動が評価され、栄える受章となりました。

● 代表の長谷川さんに受章の感想を伺いました ●

昭和52年に発足した手話サークル「竹の子」も今年で35周年を迎えました。受章を聞いた時は驚きましたが、大変うれしく思いました。

秋篠宮妃殿下が学生時代に手話を学ばれた事が話題になり、マスコミでも手話が注目され、テレビや講演会でも手話通訳者が活躍されることは非常に嬉しいことです。

手話に関心を持つ方たちが増え、障がいのある人への理解も深まっています。活動している中、より充実したサークル活動が求められます。私たち「竹の子」も協力しあって更に交流を深めていきたいと思ひます。

「竹の子」の皆さま受章おめでとうございました。今後のさらなるご活躍をお祈りいたします。



- あゆみ**
- 昭和52年2月1日
サークル設立
 - 昭和56年1月14日
茨城県知事表彰
 - 平成3年6月15日
厚生労働大臣表彰
 - 平成23年11月11日
緑綬褒章



新年のご挨拶
社会福祉法人 ひたちなか市社会福祉協議会
会長 本間 源基



新年おめでとうございませす。

社会福祉協議会会員の皆様には、日頃から当協議会の運営並びに事業推進に対し、多大なるご協力を賜り、役員一同、厚く御礼申し上げます。

日本大震災が大きく影響した一年となりました。総合福祉センター及び那珂湊総合福祉センターは、約一ヶ月に亘り福祉避難所となる一方、福祉施設の多くが被災により休業を余儀なくされ、利用者の皆様にはご不便をおかけいたしました。

また市内各地域において、社協支部や自主防災会などが中心となり、要援護者の安否確認や炊き出しを行ったり、個人所有の井戸水を地域に提供したりするなど、住民同士が支え合う姿が見られました。今回の震災では、地域の絆や市民の持つ力が如何に大切なものであるかを、強く再認識したところでもあります。また皆様方から寄せられた多くの善意に対しまして、併せて厚く御礼申し上げます。

結びに会員の皆様にとりまして、本年が素晴らしい年となりますことを心より祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

要援護者等への飲料水の配布、高齢者の住居等の片付け作業をしていただきました。

る住みよいまちを実現するためには、市民、事業者、行政が協働し、助け合いの和を広げていくことが何よりも重要であると考えております。

おいしいリンゴはみつかった?

勝田ライオンズクラブから招待を受けました

11月13日、市障がい者通所施設(勝田心身センター・かつた福祉作業所・那珂湊心身センター)の利用者・職員51名がリンゴ狩りを楽しみました。これは、勝田ライオンズクラブの皆さんのご厚意で招待を受けたもので、利用者の方々はとても楽しみにしていました。前日まで心配されていた天候にも恵まれ、大子町のりんご園に到着。

まずは、とても風情あるかやぶきの母屋で取り立てリンゴの試食サービスがありました。ライオンズクラブの女性の方々が丁寧にむいてくださったリンゴは、みつが多く味は格別でした。

その後いよいよリンゴ狩りが始まると、「あっちに大きいリンゴがあるよ!こっちの方が赤いよ」と教え合ったり、高いところのリンゴを指さし職員にねだる利用者も。

他にもクラブの皆さんといっしょに、時間ギリギリまでおいしそうなリンゴをさがす人、家族へのお土産として、どれが一番喜んで



もらえるかと選んだり、真剣な眼差しでリンゴをさがしたりしていました。

ライオンズクラブの皆さんと楽しく交流し、自分が見つけたリンゴをお土産に、忘れられない一日になりました。



ひたちなか市社会福祉協議会 嘱託職員採用情報

ひたちなか市社会福祉協議会では、社会福祉事業に関心があり、福祉関係の資格を有する嘱託職員を、下記により募集します。

詳細は募集要項をご覧ください。募集要項は、市総合福祉センター（西大島）にあります。また、市社会福祉協議会ホームページ（<http://www.hitachinaka-syakyo.or.jp>）からもダウンロードできます。

【業務内容】

- ・地域福祉推進業務
- ・障がい者通所施設での指導業務
- ・老人福祉センターの運営管理業務
- ・老人相談業務

【募集人数】

各業務若干名

【応募資格】

- ・市内在住の方
- ・普通自動車運転免許がある方
- ・業種により、社会福祉主事、保育士、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士等の有資格者

【申込受付期間】

平成24年2月8日(水)～平成24年2月14日(火)
 ※土日を除く
 午前9時～午後5時



申込・問合せ先

市社協 総務係 ☎274-3241
 西大島3-16-1 市総合福祉センター

みんなで楽しむ

老人福祉センターで開催！ ふれあい芸能発表会

11月14日・16日・18日の3日間、市内老人福祉センターなどの4施設で、ふれあい芸能発表会が開催されました。

この発表会は、施設を利用している皆さんに日頃の芸能活動の成果を発表する機会を提供し、生きがいづくりとお互いの趣味を通じて交流を深めることを目的として毎年開催しています。

今年は、東日本大震災の被害を受けた馬渡荘、高場荘は運営休止中のため、4施設での開催となりました。

参加者合計190組、総勢627名の方々が、日頃練習している唄や舞踊、ダンスなど披露し、皆さんの視線を集めていました。

参加者からは「今年は大震災があり、発表会が実施されるのか心配だったが、楽しく過ごせました」との声が聞かれました。

今年も発表会の実施にあたり、利用者の皆さんに進行などのご協力をいただきました。出演者、ご協力くださった皆さん、本当にお疲れさまでした。次回は、すべての施設で楽しい発表会ができることを期待しています。



金上荘での芸能発表会



▲大島公園西楽遊クラブによる舞踊『ちゃらちゃん踊り』

師走に入り最初の土曜日である3日、しあわせプラザふれあい交流館において、「ひたちなか市高齢者芸能発表大会」が開催されました。

当日は、あいにくの雨模様でしたが、28団体、308名の出演者と1000名を超える応援者が集い、会場は活気に包まれました。

この大会は、日頃、芸能活動に親しみ、練習を重ねてきた高齢者クラブを中心とした地域のサークルが、大勢の観客の前で、その成果を発表する舞台として毎年開催しています。

各サークルは、1年前から演目を決め、この日のために準備を進めてきました。最初の演目は、足崎団地五葉会による民謡舞「おけさ恋唄」。トッパッターは誰もが緊張するものですが、息の合った

踊りで見事大役を務めて下さいました。各出演者による「民謡舞」「舞踊」「歌謡曲」「民謡」「合唱」「歌謡舞」「フォークダンス」「レクリエーションダンス」「銭太鼓」など、しつとりと魅せてくれるものや会場を楽しく和ませてくれる趣向を凝らした発表が次々と続きました。

司会を務めて下さった朗読ボランティア「声のとも」の皆さんの進行も発表に花を添えます。西中根六美会の紹介では、「石巻の一日も早い復興を祈りながら、発表します。とどけ！姉妹都市「石巻」と、クラブの思いを伝えました。

客席からは、割れんばかりの拍手が起こり、会場が一体となった瞬間でした。今回は大震災というやむを得ない事情で、日程の変更となりましたが、出演者の元気な姿は、周囲にも元気と勇気を与え、その思いはきつと石巻に届いたことでしょう。

来年度も更に、活気あふれる大会になることを期待します。



▲向野いきいきクラブによるコーラス『365歩のマーチ』

元気と勇気を届けます！
 ひたちなか市高齢者芸能発表大会

お 知 ら せ

第16回ふれあいフェスティバル

と き 平成24年2月25日(土)
午前9時45分から午後2時

と ころ 市総合福祉センター(西大島3-16-1)

社会福祉協議会とシルバー人材センターが主催します。
楽しいステージイベントや、福祉活動の展示発表、心身障がい者施設の作品展示・即売、介護用品展示や車椅子などの福祉体験、災害ボランティア活動支援報告など身近な福祉にふれあうイベント盛りだくさんです。

模擬店

- 再生自転車
刃物とき
シルバー手芸
作品販売

- 天ぷらそば、うどん
もち・チョコバナナ
フランクフルト・焼きそば
ポップコーン・やきとり
わたあめ・みそ田楽
やきいも・駄菓子
喫茶コーナー

- ミニ体験講座
絵手紙
おり紙

- 楽しいステージイベント!
マジック
フラ演奏と踊り
ガマの油
音楽演奏
朗読など

フリーマーケット

- クイックマッサージ
昔遊び
ゲームコーナー
スタンプラリー
ボランティア活動展示
障がい者施設作品
展示販売

たくさんのご来場をお待ちしています!!

「フリーマーケット」コーナーへの出店者募集!

ふれあいフェスティバルの中で開催される「フリーマーケット」への出店者を募集します。

☆日 時 平成24年2月25日(土) 午前10時から
☆参加費 1スペース500円
☆申込み 2月6日(月)~9日(木) 午前9時から午後5時

電話でお申込みください。先着順で、10店舗になり次第締め切らせていただきます。

【申込・問合せ先】市社協 地域福祉係 ☎274-5135

ご利用ください 図書室・結婚相談所 おもちゃライブラリー

開所日のご案内

2月

Calendar for February showing dates 1-25 with color-coded symbols for library, marriage counseling, and toy library.

3月

Calendar for March showing dates 1-31 with color-coded symbols for library, marriage counseling, and toy library.

- ▲: 図書室 (午後1時~4時30分) ☎: 274-3241
●: 結婚相談所 (午後1時~4時) ☎: 274-5135
■: おもちゃライブラリー (午前9時~午後4時30分) ☎: 274-3241

★2月3日・3月2日に、おもちゃドクターの診察を行います

いずれも市総合福祉センター内(西大島3-16-1)で開かれています

ファミリー・サポート・センター利用会員募集

ファミリー・サポート・センター事業では、高齢の方、心身に障がいを持つ方の生活援助活動を行っています。

例えば食事の準備、洗濯、掃除、買い物など、ちょっと助けてほしいな...というときにお手伝いします。

- ◆利用可能時間: 午前7時~午後9時
◆利用料金: 1時間あたり500円

まずは下記までお問い合わせください。
会員登録から利用までの流れについてご説明いたします。

※この活動に協力してくれる方(協力会員)も合わせて募集しています! 協力いただいた時間に応じて報酬もお支払いします。詳細は下記までお問い合わせ下さい。

【申込・問合せ先】市ファミリー・サポート・センター
☎274-5135 西大島3-16-1



ほっとコーナー

善意銀行からの報告 (H23.11.1~12.31)

【善意金】

池崎謙寿/25,741円、平成23年度一中地区地域のふれあいを広める会第26回コミュニティまつり実行委員会/10,000円、枝川ふれあいまつり実行委員会/30,000円、ガールスカウト茨城県第14団/15,000円、コミュニティカラオケ福祉団体納豆の会/34,520円、齊藤義雅/30,000円、佐野の和を推進する会 福祉部会/10,000円、土橋美智子/10,000円、ひたちなか市女性会/19,610円、フリーマーケット参加者一同/7,500円、みなとフェスタ実行委員会/1,140円、らいらく 根本富江/20,000円、六町目町内会/11,000円、匿名/3,120円、匿名/5,380円
<交通通児に関する事業へ>
勝倉小学校交通安全母の会/12,051円、広田三喜男/5,000円、日立協和エンジニアリング交通安全自治会/100,000円
<ボランティア活動事業へ>
「安寿琴の会」鈴木安寿/10,000円、流舞会(華の舞)/44,500円
<聴覚障がい者5団体へ>
石橋藤雄/27,809円

【物品・その他】

有本政吉/切手52枚・テレカ10枚・牛乳パック22枚、飯島商店/トレ(大)19枚・(小)58枚・(深)5枚・アルミ皿20枚、五十嵐庸夫/ブルタブ2.5kg、いちよの会/切手400枚・テレカ5枚、一歩の会/切手575枚・テレカ1枚、茨城県信用組合田彦支店/切手975枚、茨城県信用組合湊支店/切手1袋、大内みち子/牛乳パック134枚、大内基彦/切手325枚・テレカ3枚、大友ミチ/牛乳パック88枚・ブルタブ9.1kg、勝倉小学校4年児童/ブルタブ12.7kg、(財)勝田若葉会/切手162枚・その他カード6枚、神永辰夫/ブルタブ20.5kg、河又土建工業/切手2,000枚、駒橋道子/ブルタブ12kg、斉藤優華/牛乳パック300枚、鈴木昭男/ブルタブ300g、七字武徳/牛乳パック29枚、歯ブラシ16本、翔洋学園高等学校/切手5,525枚、スイートピーフォークダンスクラブA・B/切手850枚、ストロベリィ館 勝田店/切手292枚、砂押勝芳/大正琴3台、そよかぜ教室/切手910枚、高橋孝子/ブルタブ300g・牛乳パック100枚、田彦西自治会5班6組ボランティア/ブルタブ9kg、たんぼぼの会/切手1,170枚・牛乳パック307枚・ブルタブ2.2kg、つくし学園/ブルタブ3.8kg・切手5,500枚、根本恭子/ブルタブ

9.6kg、パチンコ21世紀/ブルタブ4.5kg、福田静江/タオル50枚、福地モト/牛乳パック100枚、藤田美津子/ブルタブ300g、二川文男/車椅子1台・杖2本、文教堂 水戸店/その他カード10,700枚、益子美知子社会保険労務士事務所/切手1,560枚、森田和四朗/ブルタブ500g、横信建材工業(株)/ブルタブ2.6kg、匿名/切手1,820枚、匿名/切手163枚、匿名/切手650枚、匿名/切手146枚、匿名/ブルタブ140g、匿名/ブルタブ1.8kg、匿名/ブルタブ4.5kg、匿名/ブルタブ720g、匿名/衣類14着、匿名/文庫本14冊、匿名/大正琴楽譜2箱・メトロノーム1個・調律器1個・譜面台1台・琴台1台
<障がい者に関する事業へ>
全日本プロ・レスリング(株)/プロレス招待券30枚、湊そば打ち大業校/手打ちそば30食、らいらく/ニット帽85個
<高齢者クラブ連合会へ>
小池重五郎/表彰用優勝カップ4個

※切手・テレカは使用済みのものです

ご協力ありがとうございました



善意銀行は、市内の皆さんからの善意をお預かりする窓口です

(敬称略)